

名古屋市 御中

**名古屋城木造天守閣の昇降に関する
新技術の公募支援業務委託（令和3年度）**

お打合せ資料【第27回】

令和3年12月22日

株式会社日本総合研究所

本日はアジェンダ

日時：12月22日（水）09：30～11：00 ※オンライン会議

1. 名古屋市様からの情報共有
2. スケジュール
 1. 公募スケジュール
 2. 映像制作
3. ワークショップの進め方
4. その他
 1. HP作成
 2. 次回お打合せ

2-1.公募スケジュール

別添1-1及び別添1-2ご参照

1. 名古屋市からの情報共有

名古屋市様

直近の議会動向等、
本事業に関わる貴市側動向をご教示ください。

2-2.映像制作全体スケジュール

12月		名古屋市様・日本総合研究所 様	mojamojunction	備考	1月		名古屋市様・日本総合研究所 様	mojamojunction	備考
1	水				1	土			
2	木				2	日			
3	金				3	月			
4	土				4	火			
5	日				5	水			
6	月				6	木			
7	火				7	金			
8	水				8	土			
9	木				9	日			
10	金				10	月			
11	土				11	火			
12	日				12	水			
13	月				13	木			
14	火				14	金			
15	水				15	土			
16	木				16	日			
17	金				17	月			
18	土				18	火			
19	日				19	水			
20	月				20	木			
21	火				21	金			
22	水				22	土			
23	木				23	日			
24	金				24	月			
25	土				25	火			
26	日				26	水			
27	月				27	木			
28	火				28	金			
29	水				29	土			
30	木				30	日			
31	金				31	月			
					1	土	日本総研制作・チェック 日本総研PV・日本総ナレーション原稿		
					2	日			
					3	月			
					4	火			
					5	水			
					6	木			
					7	金			
					8	土			
					9	日			
					10	月			
					11	火			
					12	水			
					13	木			
					14	金			
					15	土			
					16	日			
					17	月			
					18	火			
					19	水			
					20	木			
					21	金			
					22	土			
					23	日			
					24	月			
					25	火			
					26	水			
					27	木			
					28	金			
					29	土			
					30	日			
					31	月			
							日本総研ナレーション原稿		
							撮影開始・撮影チェック		

次世代の国づくり

3.障害者・高齢者向けワークショップの主要論点

- 前回打ち合わせを踏まえ、論点を整理した。

別添2ご参照

4-1.HP製作

- 現時点での修正対応は概ね全て終了。
- 依頼事項に関する不備等がないかのみ、確認いただき早期に連絡（本日・12月22日中）
- 今後の作業としては以下を想定。
 - ① 公募要項等の更新を踏まえた作業
 - ② スケジュール等の更新を踏まえた作業
 - ③ 動画等の更新を踏まえた作業

4-2.次回お打合せ

日時：1月5日（水）09：30～11：00 ※オンライン会議
→現状、明確な課題はないものの、定期的なコミュニケーションの場としてセットさせていただくことでよろしいでしょうか？

1. 名古屋市様からの情報共有
2. 公募要項等について
3. 次回打ち合わせの議題について

年度内の作業スケジュールイメージは以下のとおり。

1. 公募要項等については、弊社ファイナル版を年内に作成し、以降は貴市にて作業（弊社不備については適宜対応）
2. ワークショップについては適宜議論し、内容を詰める。
3. 公募要項等確定後（2月以降を想定）、映像制作とHP作成を再始動。

※最優秀者決定後に発生するイベントに関する検討については、次年度以降（次年度予算確保後）とさせていただきたい。

スケジュール（審査申請書類締め切り後）



名古屋城木造天守の昇降技術に関する公募 ワークショップ

2021年12月
名古屋市

※公募支援業務委託受託者である日本総合研究所が作成した資料を基に名古屋市が作成したものです。

名古屋城木造天守の昇降技術に関する公募

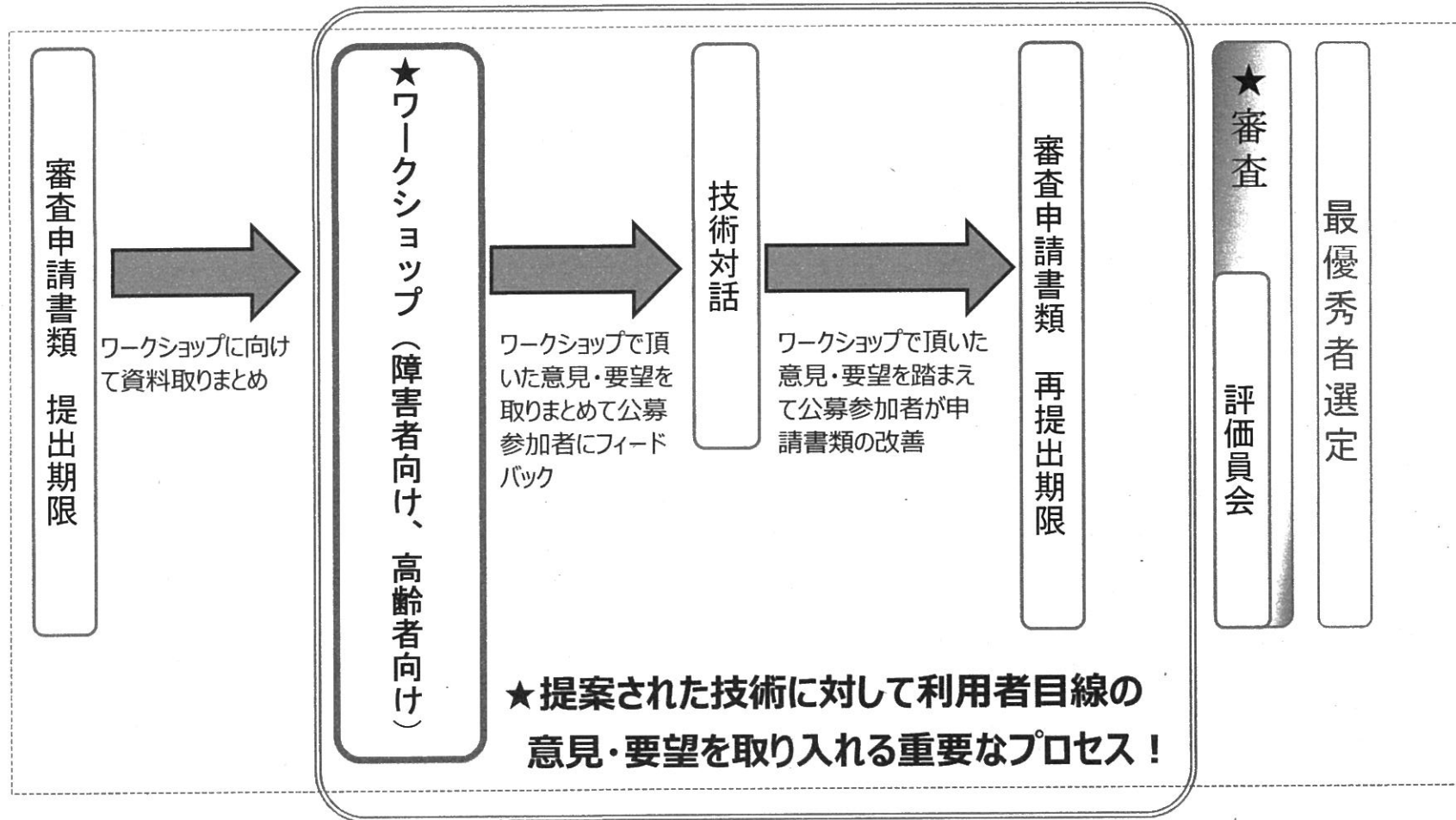
障害者・高齢者向けワークショップの概要

概要

対象者	✓ バリアフリー技術の主な対象である障害者及び高齢者
実施の目的	✓ 各公募参加者の技術概要に対する、利用者からの改善意見把握 = 各技術のバリアフリー対応に対する利用者目線からのチェック ✓ 技術提案をより良いものにするための意見・要望の聴取
時期	✓ 要調整（2022年8月中旬以降？） ✓ 障害者と高齢者で2回に分けて実施予定。
実施形式	✓ グループセッション形式にて実施（後述）
参加者の募集方法	✓ 名古屋城総合事務所より関係団体に対して参集を募る ✓ 各団体からの参加人数の上限設定については設定せず、事前に人数を含めた出欠確認を行い、市公館にて机とイスのセッティングで臨機応変にレイアウト対応 ✓ 出欠確認に合わせて障害についても聞き取りし、バリアフリー対応のワークショップとする
配布資料	✓ 技術概要（様式3-2or3-3）と意見・要望集約用紙。 ✓ 募集要項上、WSにて開示されることを明記
参加者数を増やす方策	✓ 開催まで時間があることを踏まえ、頻繁に報告・相談に伺うなど関係性の改善に努めること。
応募者のインセンティブ	✓ 「開発に当たって、利用者のニーズの把握等に努めており、その内容を技術に丁寧に反映していること」をどのように把握し評価するのか→WSでの意見一覧を審査員に配布

名古屋城木造天守の昇降技術に関する公募

障害者・高齢者向けワークショップの位置づけ



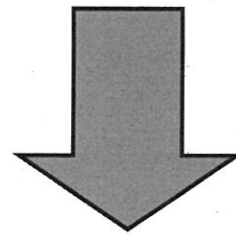
名古屋城木造天守の昇降技術に関する公募

障害者・高齢者向けワークショップでのグループワーク

○テーマ

提案された技術をどうすれば利用者にとって、より良い（使いやすい）技術となるのか

（例：押しボタンは出来るだけ大きい方が良い）



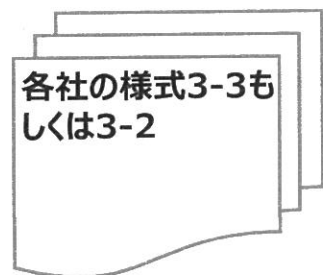
グループに分かれて、どうすれば提案された技術がより良くなるのか意見を出し合い、意見・要望集約用紙に、当事者にしかわからないこと・気づけないことなどまとめる。

懸念されるのは頭ごなしに提案を否定されること、である。否定の場ではないことを十分に理解いただかないとグループワークが成立しない。否定目的で参加する人がいないよう事前の周知が重要（JRI）

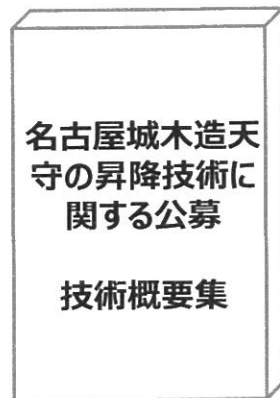
名古屋城木造天守の昇降技術に関する公募

障害者・高齢者向けワークショップの実施形式のベース

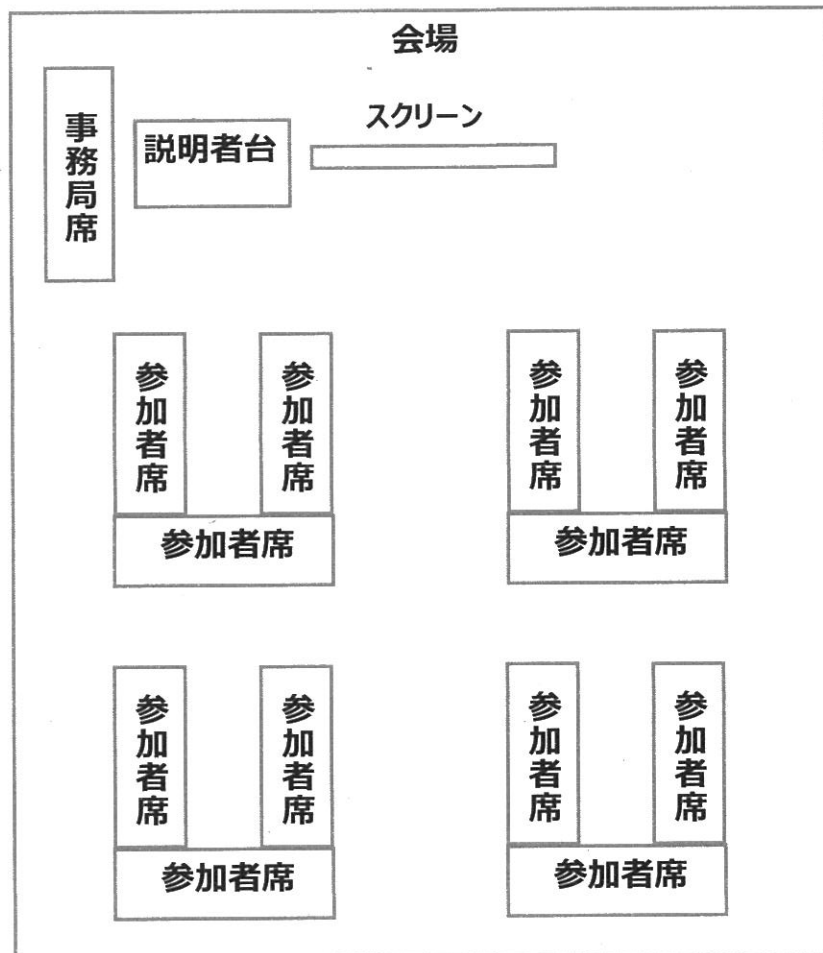
- 配布資料に関しては事務局は一切手を加えない。(審査の公平性の観点)



参加想定者数分の印刷
メモ欄を追加しておく



開催当日参加者一人一人に入口にて筆記具とともに配布、参加者名の確認



◆ 想定時間配分

開始時間 あいさつ (事務局A)
WS趣旨説明 (事務局B)

技術概要集の読み込み

参加者に配布した技術概要集を一通り読み込んでもらう。読み上げも行う時間を取る

グループワーク (15分/1提案とすると2時間で8提案分となる)

テーマを確認
技術概要確認
グループ内で意見・要望出し
意見・要望集約用紙にまとめる

以降続ける ※議事進行役、書記などとするか要検討

閉会 あいさつ (事務局A)

◆ バリアフリー対応

- 口頭での説明をスクリーンに同時字幕+手話通訳者を配置 (聴覚障害対応)
- 配布資料のテキストデータの貸与 (視覚障害対応) ※方法は要検討

◆ 配布資料はワークショップ終了後回収

名古屋城木造天守の昇降技術に関する公募

障害者・高齢者向けワークショップの実施形式のアレンジ

◆想定時間配分

開始時間	あいさつ (事務局A) WS趣旨説明 (事務局B)
技術概要集の読み込み 参加者に配布した技術概要集を一通り読み込んでもらう。読み上げも行う時間を取る	
グループワーク (15分/1提案とすると2時間で8提案分となる) テーマを確認 技術概要確認 グループ内で意見・要望出し 意見・要望集約用紙にまとめる 以降続ける ※議事進行役、書記などどうするか要検討	
閉会	あいさつ (事務局A)

区分	公募参加者数	
	少なめ (8者程度)	多め (12者程度)
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> 技術概要 意見集約用紙 	<ul style="list-style-type: none"> 技術概要サマリー 技術概要 意見集約用紙
グループ分け	<ul style="list-style-type: none"> 技術の部門分けはしない 利用者側の人数に応じてグループ数決める。 	<ul style="list-style-type: none"> 技術の部門わけをする なるべく全ての部門が見られるように分けて、